

女性の職業選択に資する情報(令和元年9月更新)

女性職員の採用割合 (平成30年度)		男女別の育休取得率 (平成30年度)		配偶者出産 休暇取得率 (平成30年度)	育児参加 休暇取得率 (平成30年度)	年休 取得日数 (平成30年)	管理職の 女性割合 4		各役職段階別の女性割合			
									係長相当職 (本省)	地方機関課長・ 本省課長補佐 相当職	本省課室長 相当職	指定職 相当
総合職採用 1	44.7%	(男性) 10.8% (法務省・公安審査 委員会:10.6%,公 安調査庁:15.2%)	(女性) 100.0% (法務省・公安審査 委員会:100.0%,公 安調査庁:100.0%)	93.7% (法務省・公安審査 委員会:93.5%,公 安調査庁:100.0%)	96.6% (法務省・公安審査 委員会:96.6%,公 安調査庁:97.8%)	13.1日	常勤職員 (検事除く)	8.2% 5	18.7% 5	10.7% 5	8.3% 5	7.7% 5
一般職採用 1 (大卒程度試験)	43.1%											
一般職採用 1 (高卒程度試験)	35.9%											
専門職採用 1 (大卒程度試験)	75.8%											
専門職採用 1 (高卒程度試験)	17.0%											
検事 2	30.4%						検事	24.6% 6	-	-	-	-

小数点第2位四捨五入

1 平成30年4月1日付けで採用された者の数。なお、専門職採用は、男女別試験の採用を除く。

2 平成30年度の検事任官者に占める女性割合

3 調査対象期間に、第1子及び第2子の育児休業をそれぞれ取得した場合、1人の職員が2度育児休業を新規取得したことになるため、取得率の数値が100%を超えることがある。

4 管理職とは、検事及び本省課室長相当職以上をいう。

5 平成30年7月1日現在

6 平成30年3月31日現在